

国指定史跡会下山遺跡の特色を活かした体験学習について

1. 会下山遺跡の特色

(長所)

- (1) 弥生時代の高地性集落跡
- (2) 遺跡の発見から市民が大きく関わってきた
 - ・山手中学校生徒による遺跡の発見
 - ・山手中学校歴史研究部が発掘調査に参加
 - ・歴史研究団体「芦の芽グループ」の結成・活動
 - ・芦屋ライオンズクラブによる草刈清掃活動
- (3) 地形が山地である
- (4) 自然が豊か。樹木が多い。
- (5) 眺望が良好。眺望を活用できる。
- (6) ハイキングコースに設定されている
- (7) 住宅地が山裾まで開発されている。住宅地・都市に接した自然・緑。
- (8) 容易に登れる（三条分室から徒歩 10 分程度）

(短所)

- (1) イノシシ，スズメバチなどの危険がある。
- (2) 現地にトイレがない。
- (3) 人が少ない

2. 体験学習の実施場所

- (1) 現地
- (2) 三条文化財整理事務所
- (3) その他
 - ・山手中学校 他学校園
 - ・美術博物館
 - ・市民センター 他文化施設

3. 特色を生かした体験学習の内容

(1) “弥生時代” “遺跡” など、歴史的特色を生かす

- ・土器，土器片アクセサリーづくり
- ・石包丁づくり，石包丁体験
- ・三翼鍬グッズづくり
- ・土笛づくり，土笛演奏会
- ・勾玉づくり
- ・小銅鐸鑄造体験（※月若遺跡）
- ・茅葺き体験
- ・考古学体験（土器洗い・接合・拓本）
- ・火おこし
- ・なりきり弥生人（貫頭衣づくり，鯨面ペインティングなど）

(2) “高地” “眺望” “自然” など、環境的特色を生かす

- ・高地性集落ハイキング
- ・健康ウォーキングルート
- ・ウォークラリーカード
- ・スケッチ（風景・弥生時代の情景の想像）
- ・ジオラマづくり
- ・自然観察会（植物・岩石）
- ・草木あそび（草木染め，どんぐり工作，しおり作りなど）
- ・その他自然の活用（植物，虫，イノシシ，鳥，岩石，空，雲，夜空）

(3) その他

- ・砂防（防災教育）での活用
- ・芸術での活用（絵，音楽，詩，写真等）

4. 体験学習にむけての課題

(1) 文化財ボランティアの養成

(2) 地域との連携

(3) 学校教育・生涯学習との連携